



2026年10月20日

各 位

会社名 株式会社コナラ
代表者名 代表取締役社長CEO 鈴木 歩
コード番号 4176 東証グロース
問合せ先 VP of Finance and Corporate
Planning
国原 啓司
(TEL 03-6712-7771)

対面・現場領域への事業拡張及び人材データベースの登録職種の拡大 に関するお知らせ

当社は、エージェント事業及び「コナラスキーマーケット」においてマッチングに活用する人材データベースで、プロフィールに登録できる職種を300種類以上追加し、従来の約200種類から約500種類へ拡大いたしましたので、お知らせいたします。

追加した職種の約6割は、暮らしのサービスや飲食、イベントなど、対面・現場で働く職種です。あわせて、AIエージェント開発エンジニアやAI導入エンジニア（FDE）など、生成AIの普及に伴って生まれた最先端のAI職種も拡充いたしました。これまでオンラインで完結する仕事を中心に成長してきた当社にとって、本アップデートは対面・現場（リアル）の領域へ事業を広げる第一弾となります。第二弾として、「コナラスキーマーケット」における対面・出張サービスのカテゴリ大幅拡充に向けて準備を進めてまいります。

記

1. 本アップデートの背景

当社は、「コナラスキーマーケット」やエージェント事業などからなるコナラ経済圏において、デザインやWeb制作、ビジネス相談など、オンラインで完結するスキルを中心にマッチングを広げてまいりました。現在「コナラスキーマーケット」には、760種類以上のカテゴリで100万件以上のサービスが出品されています。

一方で、オンラインで完結しない対面の仕事や、実物を扱う仕事へのニーズも高まっています。「コナラスキーマーケット」の取扱高は、前年同期比でハンドメイドのオーダー制作が+69.2%、家電・愛用品の修理・メンテナンスが+68.7%、出張撮影が+56.0%となりました。プロ人材を紹介するエージェント事業にも、現場での対応を前提とした人材の相談が多く寄せられています。現場の仕事では社会全体で担い手不足が続いており（国土交通省「令和7年版国土交通白書」）、こうしたニーズは今後さらに高まるものと考えております。

しかしながら、従来の職種区分はオンラインで完結する仕事を中心であり、対面・現場で働く方の職種は一部しか用意できておりませんでした。そのため、現場で働く方は自身の仕事を職種として示すことができず、発注者も依頼したい仕事に合う人材を職種から探しにくい状況にありました。そこで当社は、約3年ぶりに職種区分を大幅に見直し、対面・現場の仕事の受け皿となる職種を整えることから、この領域への取り組みを開始いたします。

2. 本アップデートの内容

国内外の主要な人材関連サービスの職種体系を参照し、当社で扱えていなかった職種を洗い出し、追加いたしました。追加した職種は25の分野にまたがり、その約6割が対面・現場での仕事を中心とする職種です。主な追加職種は以下のとおりです。

- ・暮らしのサービス：エアコンクリーニング（分解洗浄）、畳・襖・網戸張替職人、ピアノ調律師など

- ・販売・飲食・観光：バリスタ、寿司職人、ウェディングプランナーなど

- ・美容・イベント：パーソナルトレーナー、着付け師、イベントスタッフ（設営・運営）など

- ・建築・施工：塗装工、造園・植木職人など

- ・AI：LLM・生成AIエンジニア、AIエージェント開発エンジニア、AI導入エンジニア（FDE）、AI運用エンジニア（MLOps）、AIガバナンス・リスク管理、生成AI動画クリエイターなど

（1）対面・現場で働く職種

暮らしのサービスから飲食、美容、イベントの設営・運営まで、現地での対応を前提とする職種を幅広く追加いたしました。現場で働く方も自身の職種をプロフィールに登録できるようになり、対面・現場の仕事においても、スキルを持つ人と発注者が出会うための受け皿が整います。

（2）生成AIの普及で生まれた「AI職種」

AI関連の職種を全15種類に再編し、そのうち9種類を新設いたしました。実装から運用、ガバナンスまでをカバーすることで、最先端のAIスキルを持つ人材が専門性を的確に示せるようになり、AI活用やAIを使ったプロダクト開発を検討する企業は、必要な専門性を持つ人材を見つけやすくなります。

3. 今後の展望

今回の職種拡大は、対面・現場の領域で価値を提供していくための第一弾です。第二弾として、「ココナラスキルマーケット」における対面・出張サービスのカテゴリ大幅拡充に向けて準備を進めており、今後はエージェント事業と「ココナラスキルマーケット」の双方で対面・現場のサービスを提供できる体制を整えてまいります。

対面・現場の仕事は市場の裾野が広く、たとえば住まいのリフォームは年間約7.5兆円（2025年）、理美容サロンは約2.1兆円（2025年度）の市場規模があります（※）。当社は、こうした領域での可能性を段階的に検証しながら、オンラインとオフラインの垣根を越えてスキルを持つ人と発注者をつなぎ、ココナラ経済圏が担える仕事の範囲を広げてまいります。そして、現場の担い手不足という社会課題の解決にも貢献しながら、「一人ひとりが『自分のストーリー』を生きていく世の中をつくる」というビジョンの実現を目指してまいります。

4. 業績への影響

本件が当期の業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的に当社の業績拡大に寄与するものと考えております。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

※出典：株式会社矢野経済研究所「住宅リフォーム市場に関する調査（2026年）」（2026年7月16日発表）、同「理美容サロン市場に関する調査（2026年）」（2026年8月6日発表）

本件の詳細は、以下のリリースページも併せてご参照ください。

<https://coconala.co.jp/category/press/>

以上